



SFC-IV 10周年記念

SFC-IV Entrepreneurship Seminar (SES) 17

ORF2015 セッション

『イノベーションのスイッチはどこにある?』

— 「振り子の思考」を用いた創造力の高め方

11月20日 (金) 開始14:20 終了15:50

対象 起業に興味のある学生
定員 70名
参加無料 事前登録不要

パネリスト
渡邊康太郎氏

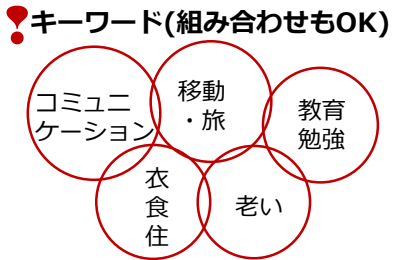


「起業家のイノベーション創造」という観点から、示唆に富むメッセージを発信し続けているtakramの渡邊氏。渡邊氏との対話を通して、ちょっとした思考の転換でイノベーションを起こせる可能性があること、チャレンジすることの楽しさを感じてください。

プログラム

『ショートピッチ』 5名
選抜学生による起業のアイデア

キーワードに関連したビジネスのアイデアを事前に募集します。皆がワクワクするような素晴らしいアイデアを出してくれた学生は、渡邊氏と1対1でディスカッションをし、フィードバックをもらえる機会が与えられます!!



起業アイデアを、Facebookのアンケートフォームからお寄せ下さい。



『アイデア・ブラッシュアップ』
セッション参加者のアイデアを考える
セッション当日も、参加者からのアイデアを募集します。面白いアイデアについて、渡邊氏からコメントをもらえます。

会場 SFC Open Research Forum 2015 <http://orf.sfc.keio.ac.jp/2015/>
東京ミッドタウン・カンファレンスroom6 (ミッドタウン・タワー4F)

当日受付 SFC Open Research Forum の総合受付 (B1Fホール入口)にてORF入場受付後、セミナー会場へ直接お越しください。

※お申込に際しご連絡いただいた個人情報は、本セミナー開催に係る参加者の確認、出欠確認、本セミナー運営に関する連絡および機構各事業の情報提供の目的のみに使用し法令に基づく開示請求があった場合、申込者本人の同意があった場合、その他相当な理由がある場合を除き第三者への情報提供はいたしません。

クリエイティブディレクター/デザインエンジニア
「ものづくりとものがたりの両立」をテーマに、技術・芸術・文化を編み上げることがテーマ。生活のなかに息づく種々のものがたりを発見し、描き、伝える手段として、サービス企画立案、企業ブランディング、UI/UXデザイン、アート作品制作などに取り組んでいる。アテネ、香港、東京で育つ。慶應大学SFC在学中の起業、ブリュッセルへの国費留学などを経て07年創業期のtakramに参加。著作「ストーリー・ウィーヴィング」では実務を通して体系化したクリエイティブなプロジェクト運営手法を紹介。独自のワークショップ形態や発想手法を組み合わせ、国内外の企業や大学向けの研修・講義や執筆活動を展開。代表的な仕事として虎屋と製作した未来の和菓子「ひとひ」、Andaz Tokyoのブランドムービー、森岡書店 銀座店のVIデザイン・ディレクション、「Wabi-Sabi わびさびを読み解く」の巻末エッセー執筆、「This is Service Design Thinking」の監修・解説等。香港デザインセンターIDK客員講師、Andaz Tokyo Cultural Insider、代官山ロータリークラブ副会長。受賞多数。趣味は茶道。

